

社会科 2 学年の学習について

1. 社会科の学習のねらい

<地理的分野>…1・2年生で学習します。

- (1) 世界の国の位置や特色をつかみ、その理由や条件を考える。
- (2) 日本の都道府県の位置や特色をつかむ。
- (3) 地図やグラフを作成したり、読み取り、地域の特色をつかむ。

<歴史的分野>…1・2・3年生で学習します。

- (1) 歴史の大きな流れをつかむ。
- (2) 日本の歴史と世界の動きやできごととのつながりをつかむ。
- (3) 重要なできごとの5W1Hをしっかりとつかむ。

What (何が) When (いつ) Where (どこで) Who (だれが) Why (なぜ) How (どのように)

2. 1年間の学習内容

<地理的分野> (1) 日本のすがた (2) 日本の諸地域 (3) 身近な地域の調査 (4) 々なから見た日本
<歴史的分野> (1) 近世の日本 (2) 国と近代の日本のみ

3. 評価の方法

評価はふだんの努力を大切に、3つの部門から4つの観点で総合的に評価します。

☆第一部門 各種テスト・・・定期テスト、単元テスト等

☆第二部門 学習態度・・・学習への意欲、学習に取り組む態度、宿題等の提出状況

☆第三部門 学習の課程と成果・・・ノート、プリント、課題レポート等

<4つの観点>

- ①関心・意欲・態度：社会のことに興味をもち、意欲的に授業に取り組んでいるか。
- ②思考・判断・表現：課題を見つけ、いろいろな物の見方考え方ができているか。また、それを自分の言葉等で表現できているか。
- ③技能：さまざまな資料を活用し、まとめたり、表現したりできているか。
- ④知識・理解：学んだこと調べたことが身についているか。

4. 授業の約束

- チャイム着席をする。(道具の準備と心の準備をする)
- 授業前後のあいさつをきちんとする。
- 授業を真剣にうけ、授業の進行をさまたげない。
- 忘れ物をしない。学習ができなくなります。
- 指示に従う。ノートやプリントをきちんと記入し、提出物は期限を守って提出する。

<社会科学学習上の心得>

- 1 教科書だけでなく、色々な資料を活用しよう (どんな物も社会科の資料になる)
- 2 丸暗記するだけでなく、常に「なぜか？」を考えよう
- 3 個々に覚えるのではなく、全体像のなかで理解しよう
- 4 世の中のできごとに注目しよう (新聞を読んだり、TVのニュースに親しむ)
- 5 学んだことを自分の生活の中にかかしていこう
- 6 表現する力を育てていこう (発言、作業、レポート)